

令和2年5月14日  
九州マーチングバンド協会  
理事長 藤重 佳久

## 今年度の事業の見通しについて

平素より当協会の活動に対してご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて新型コロナウイルス感染症は国内のみならず世界的規模で拡大し歴史的にも今までに人類が経験したことの無い非常事態になっています。その影響は多大な感染者と亡くなられた方がおられるまでになっています。国内では非常事態宣言が出て不要不急の外出自粛を促すことによりあらゆる社会の活動が狭まり特に経済において多大な影響も出しています。また医療関係者にも苦難を強いる大変な事態になっていると聞いています。

本協会の活動においてもこの影響を受けすでに県大会を中止したところもあります。現在この状況でいろいろなところから質問やご意見をいただいているところです。今年度の行事について不安を抱いておられるのではないかと推察いたします。

そこで今年11月開催の支部大会（今年度はカラーガードと同時開催）と来年1月開催のステージマーチングに向け夢と希望を持ち頑張っているみなさんは不安に過ぎしておられるのではないかと思います。九州協会としてはマーチングに関わる全ての人の健康・安全を第一に考えることを前提に、各県の感染の状況を踏まえ、現在大会の開催の可否について協議中です。可能性のある限り、最大限の創意工夫を持って努力したいと考えています。いろいろなことを勘案しまして **6月中には方向性を出す予定です**。なお、全国大会に関しましては、日本マーチングバンド協会のホームページに記載されていますので、そちらをご覧ください。

大会開催の可否については会場のことや運営のこと財政面、参加団体などたくさんの判断材料があり全てを協議して決定しなければなりません。また感染の収束も事態はどうか予断できない状況ですが、最後まで諦めずに努力したいと思います。皆様に明るい笑顔でマーチング活動ができるように努力邁進したい所存です。ご理解ご協力お願いします。